

ium

HAIR
DRYER

イウム ヘアドライヤー

取扱説明書 保証書付

品番 IUM-HD-K

家庭用

もくじ	ページ
安全上の注意	P1~3
各部のなまえ	P4
ハンドル開閉のしかた	P5
使いかた	P6~7
お手入れのしかた	P8
故障かな?と思ったら	P9
製品仕様	P10
保証書	裏表紙





このたびは「イウム ヘアドライヤー」をお買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品使用上の注意事項および警告事項について詳しく記載しています。
本製品をご使用前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解されたうえで事故
が起こらぬように、記載内容に従って正しくご使用ください。本製品は家庭用に開発された製品です。
事故や故障の原因になりますので、業務用としては絶対に使用しないでください。また、一度お読み
になったあとも必要時にいつでも確認できるように、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。
製品改良のため、予告なしにデザイン・仕様を一部変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



安全上の注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

-  **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
-  **注意** 人が重傷を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

-  記号は、「禁止」(しないでください)を示します。
-  記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

安全にご使用いただくために

- ①取扱説明書に記載されていない方法や、用途以外の目的でのご使用は、事故やけがの原因になります。絶対におやめください。
- ②お客様の不注意による破損・けがに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- ③故障していたり、故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。
- ④取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ⑤本製品はおもちゃではありません。お子様のご使用は避けてください。

警告



分解禁止

絶対に改造、分解、修理をおこなわない

- 火災・感電・けがの原因になります。
- ※修理はお買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターまでご相談ください。



風呂、シャワー室での使用禁止

防水仕様ではありません

浴室などの湿気の多い所での使用や保管をしない

- 湿気などで絶縁不良となり、ショート・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

本体に水をかけたり、水に浸けたり、丸洗いは絶対にしない

- 電気部に水が入ると、ショート・故障の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししたり、操作部を触らない

- 感電・けがのおそれがあります。

業務用や本来の目的以外には使用しない

- やけど・けが・事故のおそれがあります。

家庭用



禁止

電源コードは束ねたり、引っぱったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、傷つけたり、加熱したり、加工したりしない

- 傷んだまま使用すると、感電・故障・火災の原因になります。

傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントは使用しない

- 感電・ショート・発火のおそれがあります。

警告

異常・故障時には、ただちに使用を中止する

●異常のまま使い続けると、発煙・火災・感電やけがをすることがあります。

〈異常・故障例〉・使用中、電源コードや電源プラグが異常に熱くなる
・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする
・いつもより異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
・風が出ない、あるいは時々止まる
・煙が出る

※修理はお買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターまでご相談ください。

身体の不自由な人や子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届く所で使用したり保管をしない

また、おもちゃとして絶対に使わせない

●感電・けが・やけどの原因になります。



禁止

通電したまま放置しない

●事故・トラブルのおそれがあります。

送風口、吸気口をふさいだり、ヘアピンなどの異物を入れない

●火災・感電・やけど・けがの原因になります。

引火性のものの近くで使用しない

〈アルコール、ベンジン、シンナー、スプレー、整髪料、除光液など〉

●爆発・火災の原因になります。

収納時に電源コードを本体に巻きつけない

●電源コードに負荷がかかり断線し、感電・ショートによる火災などの原因になります。

延長コードは使用せずに、必ず AC100V、定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する

●たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火・感電の原因になります。

日本国内専用



必ず守る

電源プラグは根元まで確実に差し込む

●火災・感電の原因になります。

使用後は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

●絶縁劣化による感電・漏電火災・けがの原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、電源プラグ部分を持って抜く

●コードが破損して火災の原因になります。

警告

定期的に電源プラグのゴミやほこりを乾いた布で拭き取る
●湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



必ず守る

温風で運転中に、送風口に火花が見える場合は使用を中止し、送風口、吸気口に付着しているほこりを取り除く
●やけど・火災などの原因になります。

お手入れの際は、必ずコンセントから電源プラグを抜く
●やけど・感電の原因になります。

注意

電源コードがねじれたままで収納しない

●電源コードに負荷がかかって断線し、感電やショートによる火災などの原因になります。

落としたりぶつかけたりしない

●感電・発火・故障の原因になります。

乳幼児への使用、ペットへの使用、衣類・靴などの乾燥目的に使用しない

●火災・やけどの原因になります。

温風使用中、使用直後は送風口が高温になっているので触れない

●やけどの原因になります。



禁止

使用中に送風口をのぞき込まない

●風と一緒にほこりなどの異物が吹き出す場合があり、けがの原因になります。

吸気口が破損したまま使用しない

●髪が吸気口にからみ、髪を傷めたり、けがの原因になります。

本体に整髪料や化粧品がついたまま放置しない

●プラスチックが劣化し、変色やひびが入って故障する原因になります。

吸気口をツメや尖ったものでこすったりしない

●吸気口が破損する原因になります。

お手入れの際は、シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性有機溶剤は使用しない

●本体の変色・変形の原因になります。

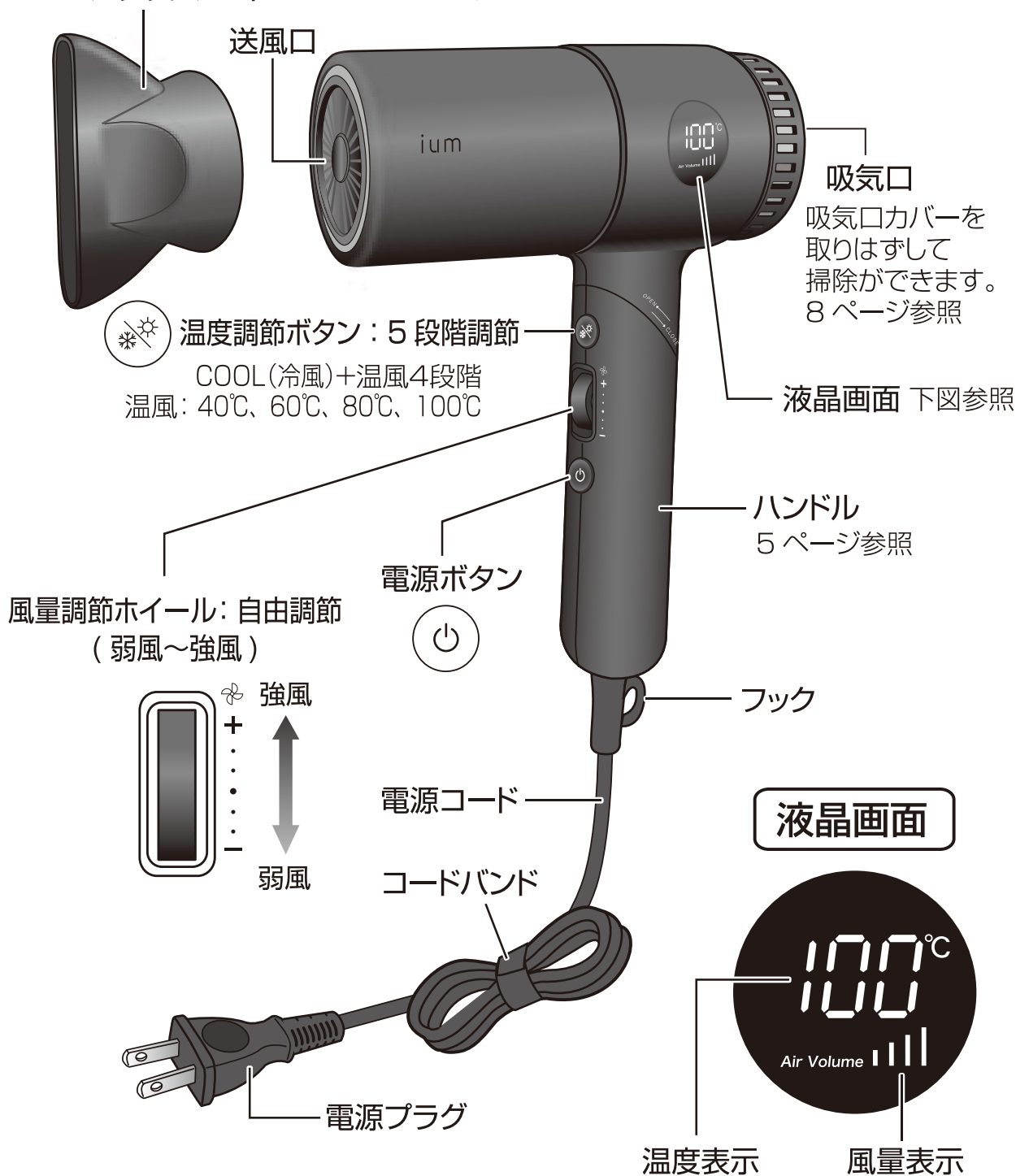


必ず守る

肌や身体に痛み、異常を感じたらすぐに使用を中止する

各部のなまえ

アタッチメント ※マグネットで取りつけできます。



⚠ 注意

電源コードは束ねたまま使用しない
→コードが熱くなり、故障の原因になります。

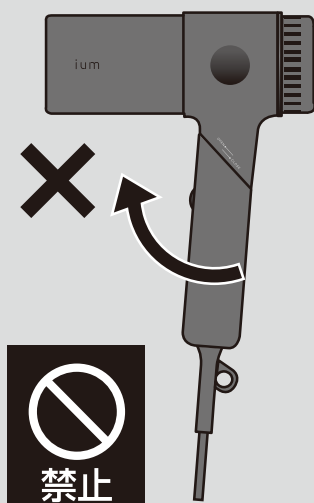
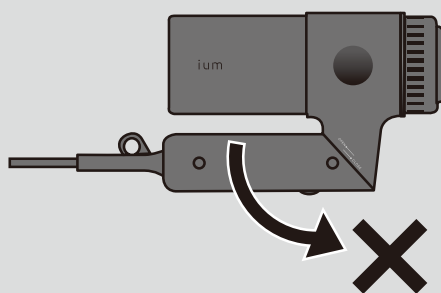
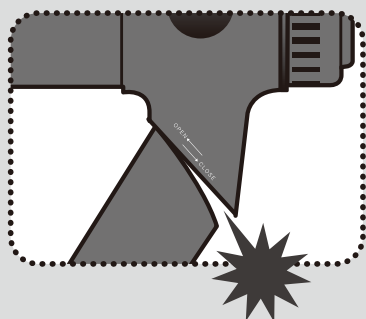
❗ 必ず守る

使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜いておく
→感電・火災の原因になります。

ハンドル開閉のしかた

■ 必ず電源を切って(OFF) からおこなってください。

• 図の矢印の方向に無理な力を加えないでください。

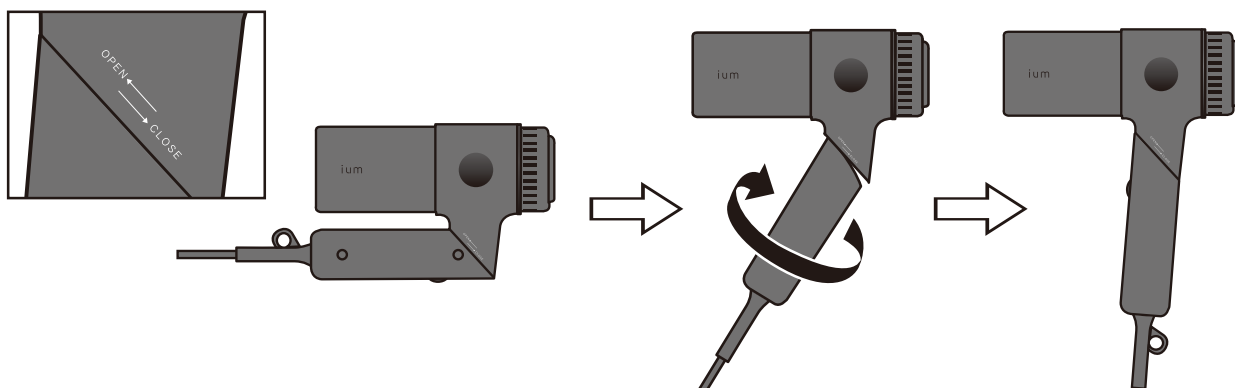


• ハンドルのつけ根で指を挟まないように注意してください。

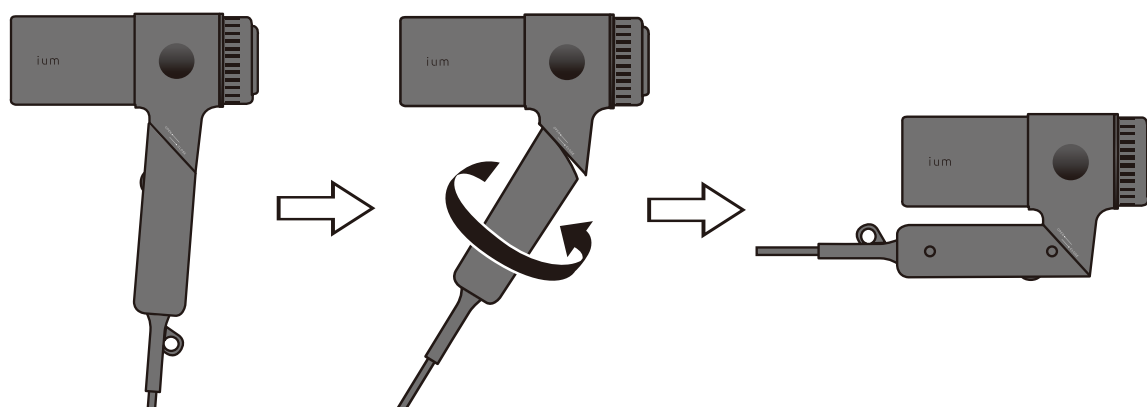
■ ハンドルを開いたり、折りたたんだりするときは、OPEN・CLOSEの矢印方向をよく確認して正しい方向に回してください。

【注】 逆方向にハンドルを回さないでください。破損の原因になります。

《開くとき》 OPEN ← の方向にハンドルを回転させて、ハンドルを開きます。



《折りたたむとき》 → CLOSE の方向にハンドルを回転させて、ハンドルを折りたたみます。



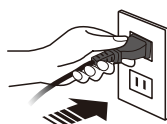
使いかた



- 吸気口が破損したまま使用しない
→ 髪が吸気口にからみ、髪を傷めたりけがの原因になります。
- 送风口と髪は 3cm 以上離す
→ 髪がこげる原因になります。
- 吸気口と髪は 10cm 以上離す
→ 髪が吸気口にからみ、髪を傷めたりけがの原因になります。

《使用前の準備》 ①洗髪後の髪の水分をタオルなどでおおまかに拭き取る
②ブラシや手ぐしで髪のもつれを取る

1. コンセントに電源プラグを根元まで
確実に差し込む



液晶画面

2. 電源ボタンを押して電源を入れる
「弱風」、「COOL(冷風)」でスタートします。



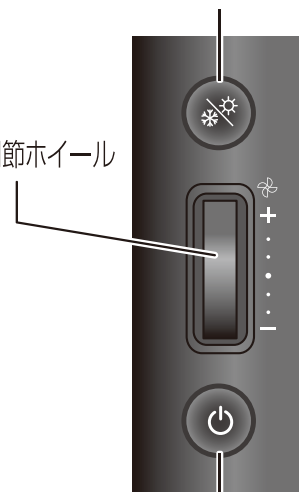
温度調節ボタン

3. ①風量調節ホイールを回して風量を選択する
風量は「弱風」から無段階で「強風」まで選択できます。

②温度調節ボタンを押して温度を選択する 風量調節ホイール
COOL(冷風)+温風4段階でボタンを押すごとに変化します。



40°C ⇨ 60°C ⇨ 80°C ⇨ 100°C ⇨ COOL
※液晶画面に選択した風量・温度が表示されます。(冷風)



電源ボタン

■おすすめの設定温度・風量

	標準的な髪質	ダメージ毛
スピードドライ	風量：強 温度：100°C	風量：強 温度：80°C
ヘアケアドライ	風量：中～強 温度：60°C	風量：中～強 温度：40～60°C
ベーススタイリング	風量：弱～中 温度：80～100°C	風量：弱～中 温度：60～80°C

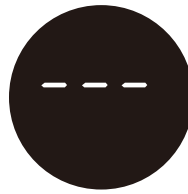
《乾かしかたのコツ》

- ①オーバードライによるダメージを防ぐために、髪の根元から乾かす
- ②部分的にクセづけさせたいときには、風量・温度を上げる
- ③根元の立上げは髪が濡れた状態から風をあてて乾かす

4. 髪全体に風を当てる

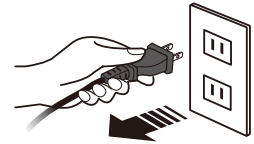


5. 電源ボタンを押して電源を切る



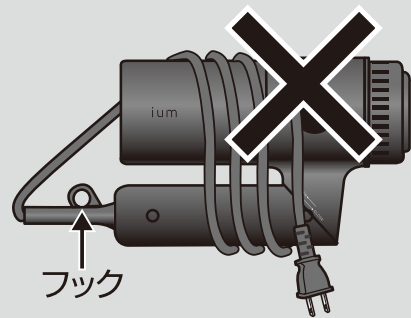
6. コンセントから電源プラグを抜く

- ※十分に冷めてから湿気の少ないところに保管してください。
- ※フックを使って吊り下げる場合は、電源コードは緩やかに束ねてコードバンドでとめてください。



- 電源コードがねじれたままで収納しない
- 電源コードを本体に巻きつけて収納しない

→電源コードに負荷がかかり断線し、感電やショートによる火災などの原因になります。



- 電源コードは緩やかに束ね、電源コードの付け根に負荷がかからないようにして、コードバンドでとめてください。

お願い



月一回以上お手入れをおこなってください。
特に吸気口のお手入れはこまめにおこなってください。

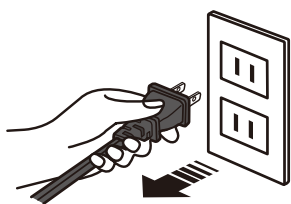
- ほこりなど異物が付着し、吸気口をふさいでいると、性能が低下すると共に下記症状の原因になります。
- 温風で使用中、内部で火花が見える
火花はサーモスタットの働きによるもので、危険ではありません。
- 温風がたびたび冷風になる
- 温風が異常に熱くなる

お手入れのしかた

■必ず電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いておこなってください。



注意



磨き粉や金属たわし・硬いたわし・
ベンジン・シンナー・化学ぞうきん
などは使用しない

→傷をつけたり変色の
原因になります。



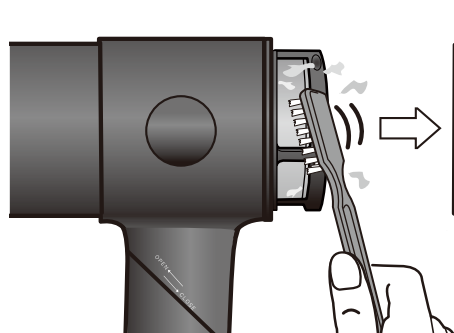
本体

水洗いはできません ※吸気口カバーを除く

- 水または薄めた中性洗剤をつけた布を固く絞って汚れを拭き取り、その後洗剤や水分が残らないように乾いた布でから拭きしてください。

吸気口

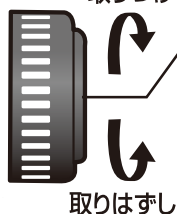
- 吸気口の表面についた髪の毛やほこりはティッシュやブラシなどで取り除いたり掃除機で吸い取ります。定期的に吸気口カバーを取りはずして水洗いしてください。その後洗剤や水分が残らないように乾いた布でから拭きし、必ず本体の吸気口に取りつけてください。【注】吸気口を爪や尖ったものでこすったりしないでください。



ブラシを使ってホコリを取り除く

⊘ 水にぬらさない

取りつけ



取りはずし

吸気口カバーのみはずして水洗いができます。

※回して取りはずし・取りつけてください。

取りつける際は奥までしっかり差し込んでください。

取りつけ後、軽く吸気口カバーを引っ張り、はずれないことを確認してください。

⊘ 禁止

吸気口カバーを取りつけずに
本体を使用しない

送風口

- 電源プラグをコンセントに差し込み、温度を COOL(冷風)にして、送風口の表面についた髪の毛などをブラシを使ってかき出しながら吹き飛ばしてください。



送風口をのぞき込まない



電源プラグ

水洗いはできません

- プラグ部分についたゴミやほこりは、定期的に乾いた布で拭き取ってください。



故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。



警告

お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。

こんなとき	お調べいただくこと／なおしかた
温風で使用中 内部で火花が見える	→ 火花はサーモスタットの働きによるもので、危険ではありません。
温風が異常に熱い	●吸気口、送風口にほこりが付着していませんか？ → ほこりを取り除くお手入れをしてください。 (8 ページ参照)
温風がたびたび冷風になる	●吸気口を髪や手でふさいでいませんか？
電源プラグが異常に熱い	●コンセントの差込口がゆるんでいませんか？ → ゆるんでいないコンセントをご使用ください。

製品仕様

定格電圧	: AC100V
定格周波数	: 50/60Hz
定格消費電力	: 1200W
温度設定	: 5段階 (COOL(冷風)+温風4段階)
風量設定	: 無段階 (弱風~強風)
重量	: 約600g (本体のみ)
コード長	: 約1.8m
サイズ	: 約(幅)20.5×(奥行)6.5×(高さ)17.2cm
材質	: PC樹脂、PA66樹脂、磁石、鉄
付属品	: アタッチメント (マグネット式)
生産国	: 中国

保管のしかた

- 本体の汚れをしっかりと拭き取り、水気が残らないように十分乾燥させてください。
- 直射日光の当たらない、高温・多湿を避けた結露しない場所に保管してください。

廃棄のしかた

- お住まいの各自治体のゴミの廃棄方法に従って廃棄してください。

販売元：**株式会社マンドム**

大阪市中央区十二軒町 5-12

輸入元：**MARUTAKA** (株式会社丸隆)

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-62-3

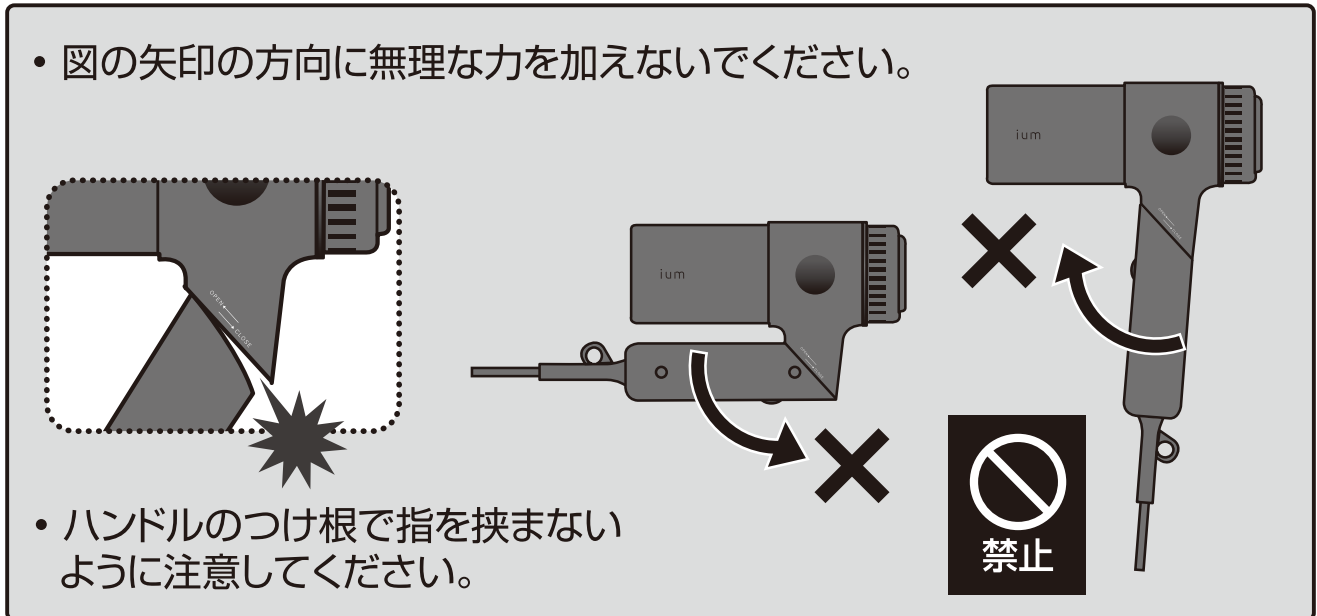
《お客様サポートセンター》TEL 0120-104-300

受付時間 10:00~17:00(土日 祝日を除く)

お問い合わせの際には、製品名・品番をお伝えください。

ハンドルの開閉について

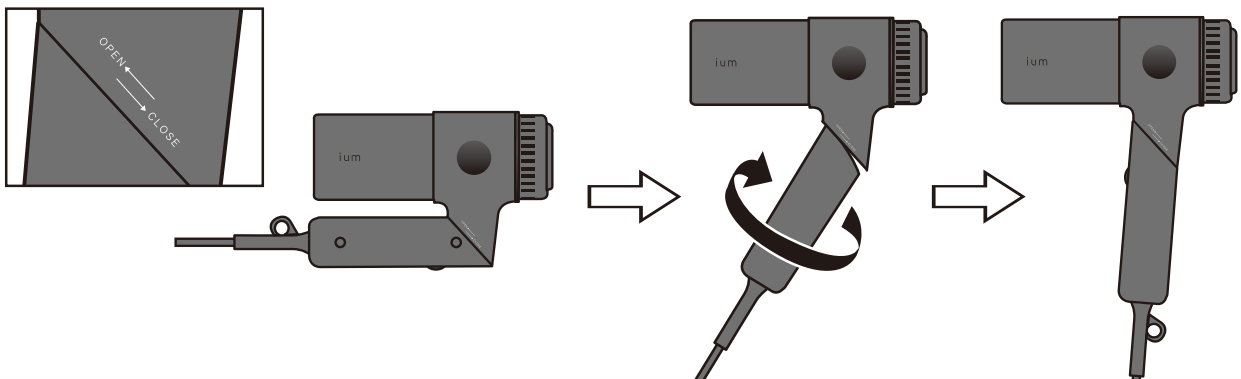
■ 必ず電源を切って(OFF)からおこなってください。



■ ハンドルを開いたり、折りたたんだりするときは、OPEN・CLOSEの矢印方向をよく確認して正しい方向に回してください。

【注】 逆方向にハンドルを回さないでください。破損の原因になります。

《開くとき》 OPEN ← の方向にハンドルを回転させて、ハンドルを開きます。



《折りたたむとき》 → CLOSE の方向にハンドルを回転させて、ハンドルを折りたたみます。

